

# 子ども真ん中の学校

～かがやく海が見える丘よい～

令和7年4月30日  
長崎市立畝刈小学校  
学校だより NO. 17  
校長 田中 成年

## ＜子ども真ん中教育＞

～第1回 避難訓練～

「自分の命は自分で守る」「自分も相手も大切に」「自分で考え、自分で判断し行動する」かけがえのないたった一つの命を守るためにはとても必要なことです。前回1年生の交通安全教室の際に警察署の方が1年生に「命はいくつあると思いますか」の質問に、「2つとか3つある」に手を挙げた子供たちがいました。これには警察署の方も苦笑いでした。

4月24日（木）に今年度初めての避難訓練を行いました。畝刈小学校で初めて避難訓練をする1年生を初め、各学年新しい学級となり教室も変わったところも多いですので、避難経路の確認と避難の仕方を学ぶ機会としました。



家庭科室から出火したという想定で行いました。子供たちは非常階段やベランダ、体育館横の中庭等、出火場所から遠ざかるように避難しました。





避難場所は運動場の校舎から一番離れた場所に学年ごとに並びます。普段から運動場のフェンスに「1年生、2年生」等の表示をしており、子供たちがどこに避難をすればよいかを示しています。



避難時間は4分。全体的にほとんど話をする事なく、しっかりと避難することができました。いつどこで避難を必要とされるか分かりません。子供たちにとって訓練なしに実際会った時に避難するのはなかなか難しいことだと思います。これからも自分で判断し「自分の命は自分で守る」行動ができるように普段から気を付けてもらいたいと考えています。ご家庭でも、一緒に考えていただくと子供たちの意識もさらに向上すると思います。よろしくお願いいたします。